

平成24年度 事業計画

I はじめに

公益法人制度の抜本的改革により、当センターも昨年、公益社団法人への移行申請を行い、11月に千葉県公益認定審議会で認められました。

平成24年4月1日より「公益社団法人 四街道市シルバー人材センター」として、新たな飛躍の年となります。公益社団法人に移行しても「高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する」という法人の使命は変わりませんが「公益性」の認識を今まで以上に持たなければなりません。

当センターは昭和61年創立以来、四街道市内の高齢者の就業確保事業をもって、社会的な役割を果たして来ました。

しかし、少子高齢化社会の進行、東日本大震災の影響等で景気回復が遅れ、四街道市では団塊世代の定年等に起因して市税収入が減少する等々、当センターを取り巻く環境は大きく変わりました。

そのような中、当センターは市の支援で昨年5月に独立した事務所を構え、拠点センターの多くが事業実績を減少しているにも関わらず、会員の増加と共に前年度を上回る実績を上げることができました。

公益社団法人として新たな飛躍をめざし「中長期計画の見直し」や「地域貢献」の事業拡大に取り組み、四街道市、地域の関係者のご協力を得て、会員が一丸となって多様な就業機会の確保と地域社会に密着した活動を展開してまいります。

シルバー人材センター事業

II 事業

(1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

千葉県シルバー人材センター連合会・四街道市との連携、就業希望者への就業機会の確保と提供を行います。具体的には、請負・委任、無料職業紹介事業、一般労働者派遣事業を行います。

(2) 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施

センター独自及び千葉県シルバー人材センター連合会、あるいは関係団体との連携により、草刈・パソコン・褥障子・健康管理、その他各種講習を行います。

(3) 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るため必要な事業

センターが主催し、その趣旨に賛同した会員が自由に参加する形態で、様々な地域活動への奉仕活動を行います。

(4) 高齢者の就業に関する調査研究、相談

センター独自、あるいは関係各機関との連携による調査研究を行います。また、就業希望者に対して、様々な就業に関する相談を行います。

(5) 就業意欲のある高齢者に対する情報提供

的確な仕事の情報を集め、組織的に提供していきます。啓発についてはホームページの活用、会員向けの情報提供、広報の活用等、多角的に取り組めます。

Ⅲ 重点目標

事業達成のために次の事項を重点的に行います。

(1) 普及啓発

市内全域で効果的な普及啓発活動を推進するため、中長期計画に基づき官公署、事業所、市民への普及啓発、高齢者自身に対する意識啓発を行います。

具体的には次のとおりです。

- ①ホームページや行政機関広報等を活用した啓発・広報の実施
- ②高齢者の入会促進の強化(入会説明会)
- ③各種催し(産業まつり等)での啓発
- ④ボランティア活動の実施

(2) 安全・適正就業の推進

事故ゼロを掲げ、安全第一に就業できるよう「安全・適正就業委員会」で改正した「安全適正就業のしおり」を活用した指導・研修を行い、安全意識の高揚と啓発活動に積極的に取り組みます。

具体的には次のとおりです。

- ①会員全員を対象とした安全・適正就業講習会の実施
- ②安全パトロールの実施
- ③什器備品等の定期的な点検
- ④高齢者を対象にした講習会の実施

(3) 就業分野の開拓・拡充

高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会が享受できるよう就業の開拓・拡充に係る情報提供に努めます。

具体的には次のとおりです。

- ①地域貢献に寄与する広報の全戸配布を受注できるよう体制等の準備
- ②会員が保有する技能・技術や資格、希望職種の調査
- ③講習会等を通じて後継者の育成
- ④「さわ会」の活用で女性会員就業機会の拡充
- ⑤千葉県シルバー人材センター連合会が行う人材派遣事業に参画し、会員の就業機会創出に努める

(4) 組織体制の強化

公益法人移行で地域に密着した活動の展開が求められます。市内全域を対象にした就業開拓に合わせ、地域班の創設が今後のセンター運営を左右します。職群班の連携、職員の資質の向上等、組織体制の強化を図ります。

具体的には次のとおりです。

- ①地区会議への出席会員や広報の全戸配布従事予定者等で地域班創設準備
- ②職群班の定期的な開催と連携会議の開催
- ③職員の資質向上を図るため他センターとの交流研修会の開催

法人管理事業

1 会員の状況及び目標契約額

平成23年末の会員数は665人です。年度末に退会する会員も年々増加傾向です。これらの推移から平成24年度末の会員目標数を670名とします。
また、平成24年度末の目標就業率は90%、契約金額を2億5百万円とします。

2 公益法人制度改革への対応

四街道市シルバー人材センターは公益社団法人として新たな歩みを始めます。これにより今まで以上に公益性に焦点を絞った確かな事業展開が求められます。このような状況を踏まえ市民に愛される良質な就業の徹底を念頭に、高齢者のセーフティネットとしての機能にも配慮しながらシルバー活動の普及啓発と共に就業機会の拡大に本格的に取り組み推進してまいります。

これにより地域社会により強固な基盤を築き、高齢者の能力を生かした地域づくりに寄与してまいります。

3 諸会議の開催

当センターの維持運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催します。

会 議 名	開 催 回 数
定時総会	1回
理事会	10回
総務部会	12回
事業部会	6回
安全適正就業委員会	6回
女性会員活動推進委員会	2回
広報の編集委員会	8回
職群会議	4回
地域会議	5回